

# 猿沢地区振興会だより

発行元  
〒029-0431  
大東町猿沢字板倉57-1  
(猿沢市民センター内)  
猿沢地区振興会

## 令和2年度 定期総会開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を延期しておりました令和2年度定期総会を5月26日(火)伝承交流館を会場に開催し令和元年度事業報告並びに決算、令和2年度の事業計画並びに予算について原案のとおり承認されました。以下その主な内容を抜粋し、掲載します。

### 振興会主要事業報告

#### ○まちづくりの推進

	ねらい	時期	内容	評価	反省と課題
猿沢市民センターの指定管理受託	地域住民が主体となったまちづくりを進めるとともに事務局体制の強化による振興会の持続的な活動を推進する。	4月1日から	猿沢市民センター事業の運営と適切な施設の維持管理 ・施設利用状況 延1060回、延29,367人	初年度としてはおおむね良好に運営がなされている。	・すべてにおいて手探り状態であったが、1年間の経験を活かして今後につなげる。
	・事業計画に基づく事業の推進と進捗状況のチェック ・新たな地域課題の掘り起こしと対応策の検討協議(情報の共有)	4月23日(火) 18:30~20:30	【第1回理事会】 総会提出案件について協議	・本年度の事業計画に基づく事業推進とその時々地域の動きに応じた課題などについて、協議しながら方向性の決定を行い事業を進めた。	・年4回程度の開催を予定していたが、3回の開催となってしまった。 ・第4回には、まちづくり委員会の事業計画案を協議させていただくことで予定していたが、事業実施までに時間がなく、詳細を理事会で協議できなかった。
		7月17日(水) 18:30~20:30	【第2回理事会】 ・農協ふれあい店の借入を協議 ・まちづくり委員会の持ち方を協議 ・秋祭り開催要項を協議		
	11月12日(火) 18:30~20:30	【第3回理事会】 ・新年交賀会開催要項の協議 ・各自治会が抱える問題や課題を協議(災害危険個所の調査)			

#### ○地域課題解決に向けての協議及び事業の推進

	ねらい	時期	内容	評価	反省と課題
猿沢秋祭り	猿沢神社の例大祭に合わせ地区民の新たな楽しみや地域の活性化に資する。	10月20日(日) 9:45~15:30	運営委員を委嘱し、細部を検討し実施 午前部 ・出演団体による演舞の披露 ・出店による飲食品の提供と楽しみの創出 午後部 ・神輿渡御とお供行列による市街地巡行	・天候にも恵まれ、概ね予定通り実施できた。 ・街中の人通りは依然として少ない。	・参加団体の減少など、開催方法の見直しも必要となってきている。
新年交賀地区	地区民が一堂に会し新年を祝い相互の親睦交流を図るとともに、地域づくりの抱負や課題を共有することによって地域の振興に資する。	1月5日(日) 12:00~14:30	運営委員を委嘱し、細部を検討し実施 ・参加者相互の交流による抱負や課題を共有 ・42歳祝年者の招待と交流 ・猿沢中学校校歌、猿沢小唄の伝承 ・お楽しみ抽選会 ・会券は本年も1,500円 ・会券購入者・来賓計143人(出席者約100人)	・予定通りスムーズに実施でき参加者からはおおむね好評であった。 ・会券の売り上げは伸びたが、実際の参加者は100名程度で料理等が残ってしまった。	・料理を無駄にしないよう内容や数などの見直しを行う。 ・運営委員会で大東地域一本での開催提案もあったが、各地区の状況を聞くことと現在の実施方法や規模が最善との意見が多く合同開催には否定的であった。
まちづくり委員会	自らの資質向上に努めながら課題等の調査を行うとともに改善策を提案し、具現化にあたる。	7月から 11月1回開催	・話し合いを進めるための手法等を4回にわたって学習 ・猿沢市民センターの活用方策の話し合いと具体案への取り組み	・当初の予定通り、4回にわたってファシリテーターなどの技法などについて学んでいた。 ・学習した成果は、各種会合などで役立ていただくとを期待している。	・学んだ手法を、その場限りとしなくて、地域の各種会合などで活用していただくことが課題。
	猿沢市民センターのさらなる活用	2月19日(水) 13:30~15:30	カラオケ交流会 ・脳トレとカラオケで交流 ・参加費100円 ・参加人数22人	・猿沢市民センターのさらなる活用をテーマに話し合いを重ね、皆が親しみやすいカラオケ交流会を企画実施。 ・参加者からは概ね好評 ・3月にも実施を予定していたがコロナウイルスのため延期。	・当初計画では、組織的な体制をも考えながら自主運営をお願いしたいと考えていたが、当面はアイデアを提案頂きながら一緒に取り組むこととしている。 ・開催の度に反省点を修正し良いものにするという考え方で進めている。 ・委員の内、出席者が限られてきている。
猿沢羊羹製	名物の復活(特産品開発)	継続	猿沢羊羹の製造販売 ・販売数 7,119本(4月~3月) ・販売金額 3,915,502円	・一定の収益が見込める状態となったことから、支援の見直しを行い、家電、電気、水道、ガスについても売上金から支出し、振興会では直接的な経費負担はしないことなどの見直しを行った。	・スタッフの若返りと安定的な運用形態が課題。 ・各種イベントでの販売額が大きく減少してきている。
猿沢八景の周知	前年選定した猿沢八景を広く地区民に周知する。	5月30日(木) 12月28日(土)	・猿沢八景の看板を伝承交流館に設置 ・猿沢八景のポスターを主な施設に配布掲示 ・ホームページにも掲載	・前年に選定した猿沢八景の看板を作成し伝承交流館に設置するとともに、ポスターを作成し、自治会館や小学校・診療所などに配布し、広く地区民の目に触れるようにした。	引き続き、「猿沢八景守り伝えるべきもの」としてを地区民に認知されるような機会をとらえ周知に努める必要がある。
地域課題に対する新たな対応	状況の変化に応じ、必要な取り組みを行う。	随時	農協ふれあい店の閉鎖に伴う対応 ・6月の振興会だよりで活用案を募集、複数の方から提案が出される。 ・第2回理事会で借入を協議 ・9月13日付で借入申請書を提出 ・10月18日付で今後の進め方と題する文書を受領。今後申請者との協議を行う予定であり改めて連絡することの内容。	・農協からの連絡待ちの状態。 ・農協としては、令和2年度に方向性を出したいという意向のようである	・借入の見込みが立たないことから、活用案を提案頂いた方などの話し合いも進んでいない。
			災害危険個所の調査と改善要望 ・第3回理事会で台風被害等に備え地区内の危険個所の把握と市への改善要望について提案がある。 ・12月25日付文書で各自治会へ調査依頼 ・2月14日 4自治会から報告有	・提案があった災害危険個所について、危険度に差があり精査が必要。	・調査結果を基に理事会で協議し市に要望する箇所の精査を行う必要がある。 ・また、地区民や消防団をはじめ関係機関への周知と活用方法も課題

#### ○出張所の在り方に係る協議及び検討

	ねらい	時期	内容	評価	反省と課題
猿沢出張所向け出張所機能の取組継続	猿沢出張所の機能を残すよう働きかけを継続する。	7月11日(木) 13:30~14:30	大東支所長訪問 ・その後の検討状況等について確認。 ・出張所の存廃については引き続き白紙状態であることを確認する。	一定の働きかけになっていると思われる。	・引き続き状況把握に努める。
		随時	・支所長などと面談する機会があった場合は、その都度新たな動きがないことを確認している。		

令和元年度決算書

貸借対照表 (単位:円)

令和2年3月31日現在

損益計算書 (単位:円)

自平成31年4月1日 至 令和2年3月31日

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>	<b>【5,122,565】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【2,736,650】</b>
現金及び預金	5,031,663	未払費用	501,860
未収入金	90,902	従業員預り金	162,460
<b>【固定資産】</b>	<b>【 95,186】</b>	未払法人税等	826,500
(有形固定資産)	( 95,186)	特別会計積立金	516,682
一括償却資産	95,186	ひとまち積立金	540,039
		自主財源積立金	189,109
		負債の部計	2,736,650
		純資産の部	
		<b>【株主資本】</b>	<b>【2,481,101】</b>
		[利益剰余金]	[2,481,101]
		(その他利益剰余金)	( 2,481,101)
		繰越利益剰余金	2,481,101
		純資産の部計	2,481,101
資産の部計	5,217,751	負債・純資産の部計	5,217,751

科目	金額	
<b>【売上高】</b>		
指定管理料収入	17,689,000	
子ども教室委託料収入	1,282,840	
施設利用料収入	198,600	
コピー料金収入	293,163	
ひとまち補助金収入	3,459,313	
振興会事業収入	317,323	
事業継承繰越金収入	653,402	
振興会会費収入	156,300	
避難所運営収入	56,991	
電話等使用料収入	1,410	
記念誌販売収入	12,500	
その他収入	13	24,120,855
売上総利益		24,120,855
<b>【販売費及び一般管理費】</b>		20,813,254
営業利益		3,307,601
経常利益		3,307,601
税引前当期純利益		3,307,601
法人税、住民税及び事業税		826,500
当期純利益		2,481,101

議案第2号 令和2年度事業計画(案)並びに予算(案)の決定について

1 振興会主要事業計画

(1) まちづくりの推進

ねらい	対象	時期	内容
定ん猿管々沢理市受の民託指セ	地区民一般	年間	猿沢市民センター事業の運営と適切な施設の維持管理
総会	代議員	5月	・令和元年度の事業報告及び収支決算 ・令和2年度の事業計画及び収支予算などについて協議
理事会	理事者	5月	【第1回理事会】 総会提出案件について協議
		6月	【第2回理事会】 まちづくり計画の見直し推進体制について 秋祭り開催要項を協議
		11月	【第3回理事会】 新年交歓会開催要項の協議 まちづくり計画見直し作業中間報告
		1月	【第4回理事会】 第2期まちづくり計画書案について
執行部会	会長・副会長 事務局	随時	・事業計画に基づく事業の推進とその時々々の状況変化に応じた課題や対応などを協議 ・理事会への提出案件などを協議
計画のつくり直し	検討委員	6月～3月	・現計画の達成状況の確認 ・現計画で早期に取り組みべき課題の絞り込み ・新たに発生した課題の掘り起こしと取り組みべき内容などの検討
へや各の行種参事会加等議	一般	随時	各種会議や行事への参加を通じ、猿沢としての考えや新たな取り組み事例や参考となる考え方を収集

(3) 地域課題解決に向けての協議及び事業の推進

ねらい	対象	時期	内容
秋祭り猿沢	地区民一般	10月18日(日)	・運営委員を委嘱し委員会で細部を検討し実施 ・出演団体による演舞の披露 ・神輿渡御とお供行列による市街地巡行など
新年交歓会	地区民一般	1月9日(土) 12:00～14:30	運営委員を委嘱し、細部を検討し実施 ・42歳祝年者の招待と交流 ・猿沢中学校校歌、猿沢小唄の伝承 ・お楽しみ抽選会
事業取組の推進	地区民一般	随時	カラオケ交流会等の開催 ・カラオケによる参加者相互の交流とふれあいの実施など ・参加費を徴収しながら飲酒等も可能とする
製猿造販羊羹	地区民一般 地区外者	年間	猿沢羊羹の製造販売 ・継続的な事業展開に向けて、引き続き運営の在り方を検討
地域課題の対応	地区民一般	随時	【地域づくり講演会】 ・まちづくりの先進事例を学ぶための学習会 ・北上岩崎地区自治振興協議会・小梨自治振興協議会など
	農協		【災害危険箇所の改善要望と周知】 ・災害危険箇所の改善要望箇所の選定と要望書の提出 ・災害危険箇所の周知と活用
	地区民一般		【農協ふれあい店の借用申請に係る対応】 ・農協との話し合いとその対応 【湯玉の滝保存事業】 ・湯玉の滝への進入路修繕 ・地区民の労力奉仕と一部修繕経費の補助 ・峠自治会との共催事業

(2) 医療、福祉、文教施設等の環境整備

ねらい	対象	時期	内容
旧舎猿の沢利中活用校	一般	年間	・再度地区民に活用策についての意見募集 ・意見の提案状況を踏まえ理事会等で対応方針を検討 ・方針案に基づく要望書の提出など

(4) 出張所の在り方に係る協議及び検討

ねらい	対象	時期	内容
け存所猿組た続の沢み取に機出り向能張	市	随時	支所長などと面談する機会があった場合は、その都度機能を維持するよう働きかける。

(5) その他

ねらい	対象	時期	内容
振興会だより	一般	毎月1回	【振興会だより】 ・振興会の事業紹介をはじめその時々々の話題や地域行事等をお知らせする。 ・各種団体や活動を紹介するコーナーを設け継続的に紹介する。
		毎月1回	【ホームページの活用】 若い人や地区外の人向けに、ホームページ毎月更新情報発信を行う。

総会資料については、猿沢市民センターに備えておきますので、ご自由にご覧下さい。

令和2年度予算 ( 損益計算書)

2220 猿沢地区振興会

(一般管理費の内訳は省略)

勘 定 科 目 名	猿沢地区振興会 (全体)		
	本年度予算	前年度予算	比較A-B
810 指 定 管 理 料 収 入	17,708,000	17,689,000	19,000
814 子 ども 教 室 委 託 料 収 入	1,325,000	1,284,000	41,000
811 施 設 利 用 料 収 入	200,000	203,000	△ 3,000
812 コ ピ ー 料 金 収 入	295,000	154,000	141,000
813 ひ と ま ち 補 助 金 収 入	3,419,655	3,459,313	△ 39,658
818 振 興 会 事 業 収 入	280,000	280,000	0
819 事 業 継 承 繰 越 金 収 入	1,245,830	703,984	541,846
820 振 興 会 会 費 収 入	156,300	159,000	△ 2,700
821 避 難 所 運 営 収 入	0	0	0
823 電 話 等 使 用 料 収 入	1,000	1,000	0
824 記 念 誌 販 売 収 入	12,500	20,000	△ 7,500
前 期 繰 越 金 収 入	3,971,921	0	3,971,921
825 そ の 他 収 入	0	1,477	△ 1,477
<b>9530 純 売 上 高</b>	<b>28,615,206</b>	<b>23,954,774</b>	<b>4,660,432</b>
<b>9580 売 上 総 利 益</b>	<b>28,615,206</b>	<b>23,954,774</b>	<b>4,660,432</b>
501 給 料 手 当	16,914,221	13,843,650	3,070,571
504 法 定 福 利 費	1,793,416	1,591,567	201,849
505 福 利 厚 生 費	115,439	81,096	34,343
506 役 員 報 酬	360,000	0	360,000
<b>9605 人 件 費</b>	<b>19,183,076</b>	<b>15,516,313</b>	<b>3,666,763</b>
<b>9620 一 般 管 理 費</b>	<b>8,532,130</b>	<b>7,452,461</b>	<b>1,079,669</b>
<b>9630 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費</b>	<b>27,715,206</b>	<b>22,968,774</b>	<b>4,746,432</b>
9640 営 業 利 益	900,000	986,000	△ 86,000
9700 経 常 利 益	900,000	986,000	△ 86,000
<b>9730 税 引 前 当 期 純 利 益</b>	<b>900,000</b>	<b>986,000</b>	<b>△ 86,000</b>
800 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	900,000	986,000	△ 86,000
<b>9750 当 期 純 利 益</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>9800 繰 越 利 益 剰 余 金</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

## 地域活動の紹介

### ～2区・農家組合～



2区の皆さんは、希薄化する近隣住民のつながりをできるだけ取り戻したい、なんとなく元気がなくなってきた地区を元気にしたいとの思いから、農家組合（代表 及川 寛）の皆さんが中心になって地区内の休耕田を借り上げ、田植えや稲刈りなどの農作業を非農家の人にも呼びかけ、一緒にいながら交流や親睦などを深めています。また、秋には大収穫祭として、みんなで作ったもち米を使い、餅まきや餅つき大会、餅御膳を囲んだ親睦会などを地区民総出で行っています。

今年も5月17日（日）午後1時から24人が集合し、田植え作業を行いました。参加した方は、ぬかるむ足元に苦戦したり、腰が痛いとき大きく背伸びをしたりしながら、五月晴れの田んぼに笑い声を響かせていました。

猿沢の行政区別人口と世帯数  
5月末現在

区	世帯数	男	女	合計	比較
1区	54	74	85	159	0
2区	47	48	51	99	0
3区	68	88	91	179	-1
4区	46	78	73	151	0
5区	28	41	50	91	0
6区	36	49	54	103	0
7区	37	56	45	101	-1
8区	52	82	84	166	0
9区	24	31	37	68	0
10区	52	67	69	136	0
11区	85	119	129	248	0
12区	37	53	45	98	0
13区	19	27	28	55	0
合計	585	813	841	1654	-2

### 今後の予定

6月30日（火）18時30分  
第2回理事会



### お詫びと訂正

先月号で掲載しました人口統計の表記に誤りがありましたのでお詫びし訂正いたします。合計数、正しくは11区248人、12区98人、13区55人となります。大変失礼いたしました。